



石の枕

怪物といいますが、評論家の大宅壮一さんによりますと「バカでは怪物になれないが利口過ぎてもいけない。複雑怪奇で割り切ることのできないばかりでなく、分母も分子も大きくなければいけない。もっと具体的にいえば、行動半径が大きくて振幅の広いことを必要とする。また心の中の奥の院は、他人には絶対にのぞかせないし、のぞいてもわからない。いわば多次元の世界にすむ人間である」と定義しています。

しかし、私にいわせると、この大宅さんの定義はもう一つ、条件が足りません。それは修羅場を切り抜けた経験を何回持っているかということです。修羅場とは、理屈では割り切れない極限状態です。そういうぎりぎりの場なのですが、そこでポシャってしまうようでは、怪物の資格はありません。

これは、伊藤肇著「十八史略に学ぶ人生の法則」に書かれている文です。

教会に怪物はイエス様のみで十分、と表現するのは失礼の様な気がするが、救い主はイエスキリスト様のみとはっきりと宣言したい。しかし、上記の怪物論は面白い。

時代が人物をつくる、と言うが、今の時代に育てられている若者は本当に気の毒である。であるから、受験に失敗したなんていうのは、超つらいが、必ず大きな収穫につながると、親御さんともども信じてほしい。修羅場までいかずとも、負の経験なしに人は育たない。

現在この教会の関係者が、国内外で学んだり奉仕したりしているが、苦勞している様子を観て、真剣に祈りつつも、その成長を楽しみにしている。可愛い子には旅をさせよ、とも言われてきたが、今春から、この教会を離れてご奉仕したり、学んだりする若い器たちがいる。それも、修羅場なるトンネルを経て、大きく育てくれるであろう。「育てたもう主」(コリント3の6)を仰ぎ祈ります。

宿題(祝大) 今週もむさばるように聖書を読みましょう!
Aコース:マルコ7章~10章 Bコース:民数記18章~36章

「主はその愛する者に、眠っている時にも、

司会 沼田兄 新田兄 滝山兄
奏楽
祈禱 石橋兄 高木美兄 高木師

賛美 聖歌 256番 (主は今生きておられる)
(イエスは主・甦られた主)

使徒信条

聖書 ルカによる福音書5章1~11節
マルコによる福音書4章26~34節

音楽

グリーンヒルズ
坪井 永城 師
泉 堅氏 (万座温泉ホテルオーナー)

メッセージ

「ペテロのワンタッチ幸福論」 小崎淳広副牧師
「睡眠不足の神」 大川従道牧師

賛美

「備えたもう」(讃494・献金)

主の祈り

祝禱

[大和ニュース]

- ・ 本日4時からの「宴会礼拝」には、プロの落語家三遊亭らん丈氏が来られます。
- ・ 受洗おめでとございます! 橋本昌子姉(福島・ピアノ教師)
- ・ 本日、洗礼準備会、手話、青年、ゴスペル、学生ワークショップ、アブラハム会、役員会あり。
- ・ 今週も祈禱会を大切に! 説教は石井師と大川師。水曜夜7時半と木曜朝10時半。
- ・ 2時礼拝は、小崎師、武井師、(水曜と木曜は祈禱会)、川端師です。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時。説教は坪井伝道師。
- ・ 英語礼拝は、土曜夜7時半より。説教はコディロ師(VTR)。オカムラ師(通訳)。
- ・ ルツバラ会は、木曜午後1時からなされます。
- ・ リバイバル神学校卒業式は4日。和田崇兄と小林詩音兄。おめでとう!
- ・ 明晩7時から「VIP・武蔵小杉」。次週の「宴会礼拝」は、コール・ユーテス。